

若林 暢の著書『悪魔のすむ音楽』
レクチャーコンサート

Piano リュドミラ・ベルリンスカヤ

お話と進行：野平 多美

ゲスト：久野理恵子

ヴァイオリン：小西真央 ピアノ：工藤セシリア

2018年4月15日(日)

開場13:30 開演14:00

会場／音楽の友ホール

東京都新宿区神楽坂 6-30 音楽之友社本社ビル
電話：03-3235-2115

全席自由 ¥5000 (著書付)

Program

ベートーヴェン：ピアノソナタ 第30番 ホ長調 作品109

スクリャービン：ピアノソナタ 第9番「黒ミサ」

ラベル：高貴にして感傷的なワルツ 他

(演奏作品は、当日変更させていただく場合がございます。ご了承くださいませ)

主催：一般財団法人 若林暢音楽財団

後援：音楽之友社

チケット取り扱い

●チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード 346-441 <http://t.pia.jp>

●イープラス <http://eplus.jp>

●一般財団法人 若林暢音楽財団03-5291-7680 wakabayasi-nobu.jp

- 東京メトロ東西線 神楽坂駅
1番出口 徒歩約1分。
- 都営地下鉄大江戸線 牛込神楽坂駅
A3出口 徒歩約7分。
- 東京メトロ東西線 飯田橋駅
B3出口 徒歩約11分。
- JR 飯田橋駅 徒歩約12分。

※当ホールには駐車場がございません
ので、公共の交通機関をご利用の上、
ご来場ください。



Profile

リュドミラ・ベルリンスカヤ Ludmila Berlinskaya



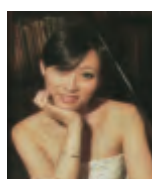
ボロディン弦楽4重奏団の高名なチェリスト、V.ベルリンスキを父にもち、幼少のころからショスタコービッチ、ロストロポービッチ、リヒテルなどの巨匠達と室内楽を楽しむ素晴らしい家庭環境で育った。特にリヒテルを生涯の師と仰ぎ、芸術的影響を受けた。13才の時にはロシアで大ヒットした映画に主演で出演するなど多才な才能をもっている。14才でボロディン弦楽4重奏団と共演しピアニストとして活躍。15才の時にはオーケストラとも共演し、17才の時には世界最高峰のヴィオラ奏者、Y.バシュメットとも共演するなど天才振りを発揮し、モスクワ音楽院を優秀な成績で卒業。ロシアを代表するピアニストとしての道を歩み、モスクワ音楽院でも教鞭をとっていたが、やがて演奏活動の場をパリに移しヨーロッパ各地で絶賛される。トップクラスのフェスティバルにも常に招聘されて、パリでもっとも評価の高いピアニストとして活躍する一方、パリ・エコールノルマル音楽院のピアノ科教授として後進の指導にも携わっている。

小西 真央 Mao Konishi / ヴァイオリン



1995年生まれ。6歳よりヴァイオリンを始め8歳より故 若林 暢に師事。2015年ドイツにてギャルファスコンクール1位、スカラシップを得る。2016年はDuo Presto、2017年にはTrio Pyxisのメンバーとしてドイツと日本の両地で数々のコンサートに出演し好評を得ている。同年4月に亡き若林 暢の気持をこめた財団主催のリサイタルに出演、「天国の先生に捧げるコンサート」として、東京新聞に紹介される。2014年よりドイツ、ベルリン芸術大学に入学。現在は 学士課程に在学中。ヴァイオリンをマーク・ゴトニー氏に師事。

工藤セシリア Cecilia Kudo / ピアノ



フランス生まれ。コテ夫妻、ベルリンスカイヤ女史の元で研鑽を積む。フランスでの青少年コンクールで最優秀賞、第1位などを獲得。デビューCDは高い評価を得て、ドビュッシーはデビューリサイタルでも好評を得る。ラジオフランス、サンテミリオン音楽祭などに招聘される。父親のフルート奏者工藤重典とのCD2枚はレコード芸術特選にも選ばれ、室内楽奏者としても評価される。フランス、日本、シンガポール、ロシア、韓国、台湾、中国などで活躍中。

音楽之友社から 絶賛発売中！



若林 暢著書「悪魔のすむ音楽」

楽曲分析を通して悪魔の姿がどのように描かれているのかを浮き彫りにする

若林 暢 著 / 久野恵子 訳
並製・A5判・192ページ
定価1944円(税込)
ISBN : 978-4-276-13056-2

ソニー・ミュージックダイレクトから CD発売中

2017年、年間ベストセラーCDランキング1位に愛奏曲集、2位にブラームスソナタ全集がトップでランクインいたしましたことが、レコード芸術にも掲載されました。
(2016年11月28日～2017年12月3日レコード特信出版調べ)



『ヴァイオリン愛奏曲集』

9月11日付オリコン
週間アルバムランキング クラシック部門 第1位
7/24・7/31・9/11・9/18付Billboard JAPAN



『ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ全集』

9月11日付オリコン
週間アルバムランキング クラシック部門 第2位
7/24・7/31・9/11・9/18付Billboard JAPAN

「レコード芸術」誌で2作ともに 特選盤

詳しくは <http://wakabayashi-nobu.com/>

若林 暢 / Nobu Wakabayashi

東京藝術大学附属高校、東京藝術大学、同大学院を経て、ジュリアード音楽院を卒業。1995年「音楽に登場する悪魔」の論文で博士号を取得。1986年ニューヨーク国際芸術家コンクール、モントリオール国際コンクールなどで優勝。ヴィニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールで入賞。最優秀音楽解釈賞、ヘンリク・シェリング賞、ワンダ・ウィルクミルスカ賞、ボズナン市長賞などの副賞を全て受賞し、ヘンリク・シェリングからも絶賛される。1987年カーネギーホールでのデビューリサイタルは、ニューヨーク・タイムズ紙でも高い評価を受け、その後はアメリカ、ドイツ、イタリア、スペイン、ポーランド、スイス、オーストリア、中国、韓国など世界各地でソリストとしての演奏活動を続けた。



2016年6月8日に58才という若さで亡くなる。偉大な業績を評価する人々の要望により、2017年ソニー・ミュージックダイレクトのクラシックレーベルG-toneより発売された2枚のCD「愛奏曲集」と「ブラームスヴァイオリンソナタ全集」は度々ビルボードやオリコン週間ランキングに1位と2位のツートップでランクインを果たし、年間ベストセラーのランキングにも、それぞれ1位と2位に選ばれた。